



お願い...もう、
イカせないで...

叔父

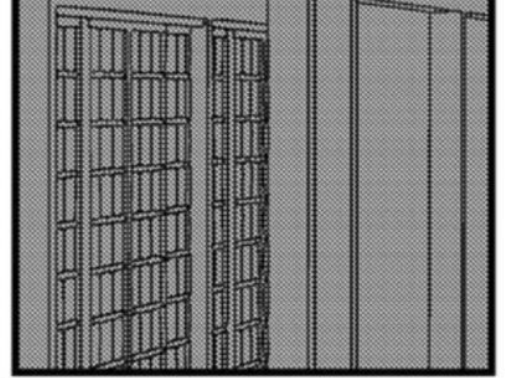
年下の
に

前日
までの

抱

かかれ
続けた
私は...

味野ひらき
はにいめたる。



—叔父と姪で
こんな事

わかっているのは



でも

彼女と一緒なら
いられるなら



俺は何だって
構わない



歳の離れた
俺の兄貴とその妻
：つまり深冬の
両親が事故で他界し



これからよろしくね
……恭一くん

「姪」である
深冬がこの家に
来たのは前から
12年前のこと



祖父にあたる
俺の親父が
彼女を引き取った



——しかし



複雑にも叔父と姪の
関係になったが
俺たちだっただけ

3つしか歳の違わない
深冬はほとんど
姉のような存在だった



血の繋がりのない
一年頃の男と女が
暮らしていい下で
らつ屋根のいれば

…私ね
これが初めての
ちゅーだよ

ふんっ



『こんな関係』に
なるのに時間は
かかるなかつた

オトナのも…
してみる？



恭ちゃんは？

…俺も冬ねえが
初めてだよ



ほんと？
…嬉しいな



—それから数年

互いを
深く求め合った
俺と深冬は

—うん

その身体の隅々まで
知り尽くしていた



：深冬姉さんは
ここを擦られるの
好きでしたよね

や...あっ
言わない...でっ



裏から挟むように
ク〇を弄ると...



生き物みたいに
俺の指を
締め付けるんだ

そ...れ
イツちゃうっ...!



俺は姉さんの
感じる場所を
全部知っている



—この奥以外...



すきだよ

恭ちゃん...

—えへへ



想い合っていない
家族関係なんて
どうでもいい

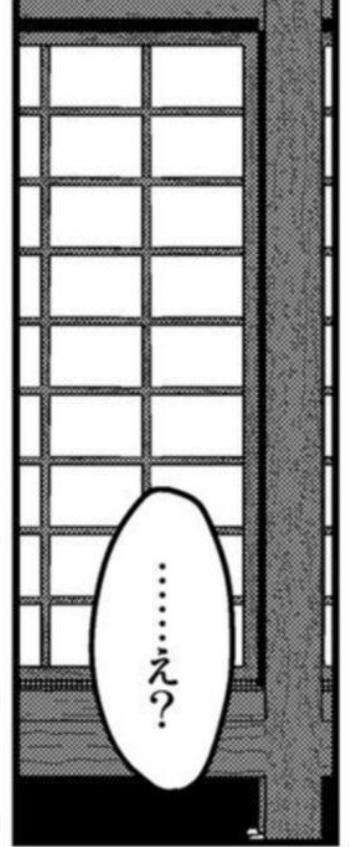
そう思いながら俺は
深冬と最後の線
越えられずにいた



……うん



……結婚？



……え？



……相談もしないで
ごめんなさい



……待ってください
そんな話
聞いてません

おじいちゃんとおばあちゃんには
もう話したの
二人ともすぐく
喜んでくれて……



……



——『叔父さん』にも
祝ってほしいな……



……でも

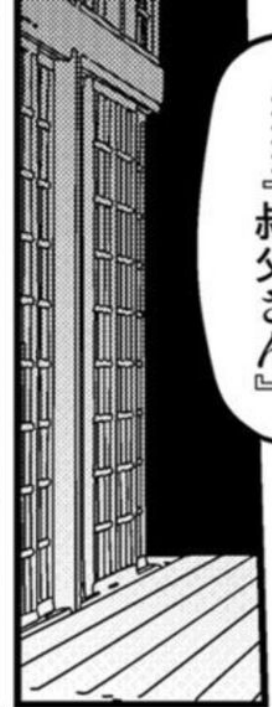
ギュッ



深冬は俺以外の男の手で女になろうとしている



——俺がこんなに想っていたのに



……『叔父さん』



式はちょうど半年後の予定なのだからそれまでよろしくね



それなら
いっそ——





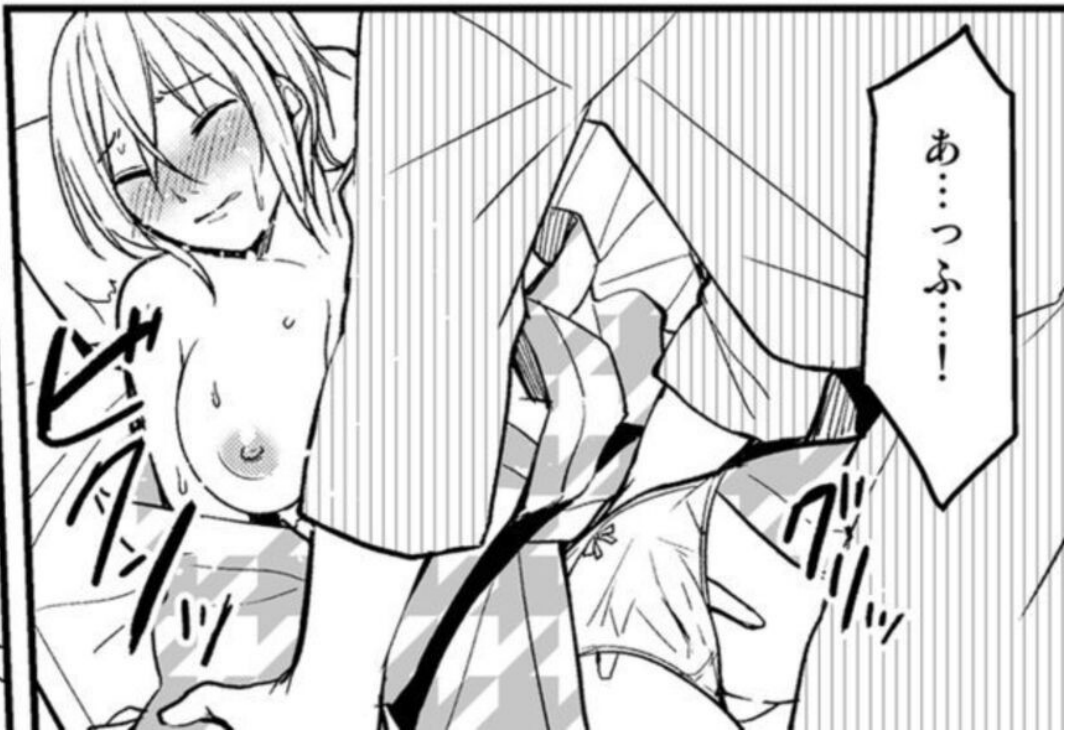
身体はこんな
反応してるのに



こんな風に
さても起きない
ものなのか…



…起きてる？



あ…っふ…！



じっとり濡れて
クリリスも
真っ赤に膨れている



何度しやぶり尽くして
絶頂させてきたと
思ってるんだ

：我慢してる
つもりなのか



——無駄ですよ



深冬の感じる所なら
クOや膣
尿道だって把握
しているのに

つあ
ふっ...!



：我慢するのは辛いでしょう？

あ…っ…あ

やあ…っ!!

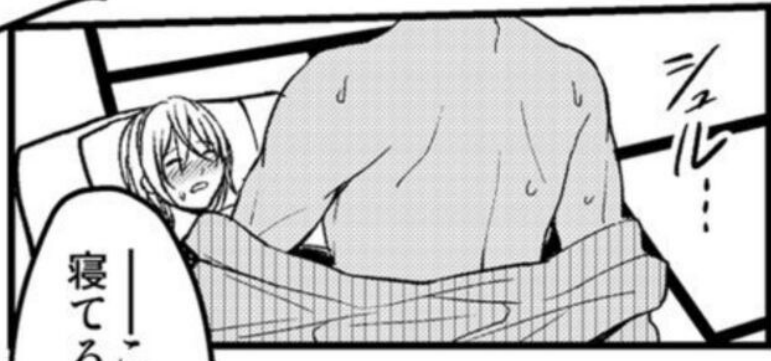
あ…っ…あ



イツていいんですよ…姉さん!



『最後』までしますよ…？



—これでもまだ寝てるというなら





……めて

このままだと
嫁入り前に処女を
散らしてしまいますね

ニユグ……



ほら……
もう先の方は
入ってる

おちんちん

……



……お願い

やめて
恭ちゃん……



最後までするのは
そんなに嫌ですか？

今まで散々
あんな事をして
きたくせに

結婚まで
貞操は守って
おきたいと？



——やっぱり
起きてたんですね





それは
よかつた……!

んあぁっ!!

ズッ
ズッ
ズッ



ダメという割には
本気で抵抗して
ないですよね

ひよつとして
もう処女では
ないんですか?



にぎっ……

ちっ……が



結婚するまでは
しないでいようって
彼と約束して……



……そうですか



ダメだつ…て
言ったのにつ…!!



今までに
ないくらい
エロい顔だ…!!



たくさん突いて
一番奥で気持ちよく
なれるように
してあげますよ



俺のモノで
感じてくれ
るんですね



いや…
見ないで…っ!



ずっと貴女とセツクスがしたかった…っ！



ずっと貴女の中に入りたいかった…

暖かく蕩けた膣奥にこのチ○ポで…！



姉さんの膣内気持ちいい…

姉さんも気持ちよくなってる…っ！



ぎょう…ちや

恭ちゃん…っ！



やっ...
だめだめだめ

イツ...あつ!!



俺より先に
イカなかったら
中出しはやめますよ



せいぜい我慢して
くださいね...!!

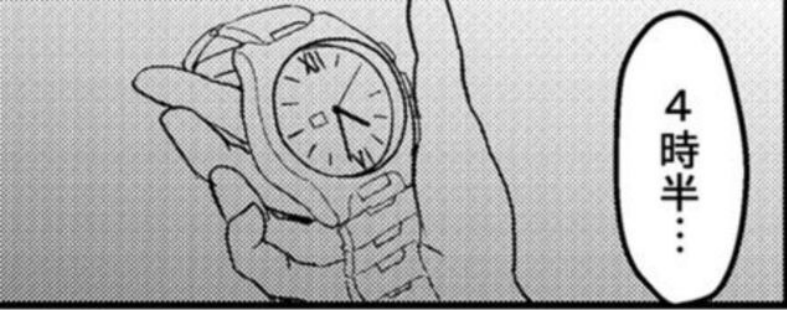


それじゃあ
姉さんの子宮に
たっぷり種付け
させてもらいますね...!!



やっぱり先に
イツちやいましたね







えっ…!?



ギュッ…

…あれだけ出したらそうかも
しれないですね

でも
これで…



どうせ今夜も
同じ事を
するんですから



それだけは
やめて…っ!

なんなら婚約者に
俺たちの関係を
伝えたって…



ニイ…



結婚したって
この関係を
やめるつもりは
ありませんよ



姉さんが結婚する
その日まで毎日
セックスを続けて

それでも俺を
一人の男として
見られないなら
終わりにしましょう

— だったら



望み通り
『叔父』と『姪』に
戻って…ね

それで
どうですか？



どんなに
抱かれても
イカされても

私は絶対に叔父さんを
男性として見る
ことはありません…!!

クス…



…わかりました



……



…すぐにでも
気が変わるように
してあげますよ



それじゃ
また今夜…